

全体テーマ

〔昨年度からの変更点〕

総合防災訓練の実効性を高めるため、市民への啓発活動(自助)と初動対応訓練(共助・公助)を別日に実施することで目的を明確化する。

また、活動演習など市民の防災意識の向上に直接つながらない部分を削減する一方で、協定締結団体の展示ブースの充実や防災用品の販売により市民の備えを充実させるとともに、関係機関との連携強化を図ることが期待できる。

- 1 市民が防災を考え、具体的な行動をとる機会の提供 **(自助)**
- 2 実践的な避難所開設訓練 **(共助)**
- 3 関係機関との連携強化 **(公助)**

実施目的等

〔実施目的〕

- ✓ 市民における防災意識向上
- ✓ 防災関係機関との協力体制の確立

〔参加団体等〕

- ✓ 関係防災機関（警察・消防・自衛隊）
- ✓ 東京都、社会福祉協議会、西東京レスキューバード、FM西東京等の関係団体（15団体程度）

実施内容

■ 市民への啓発

〔実施日時等〕

- ✓ 令和5年10月29日（日）午前10時から午後3時まで
- ✓ 文理台公園内



〔実施内容〕

- ✓ 給水車等の展示 <自衛隊>
- ✓ 起震車等の展示 <消防署>
- ✓ 協定締結団体によるブース展示 <関係団体>

〔その他〕

- ✓ 防災関係団体による物品等の販売について検討する
- ✓ 姉妹都市、友好都市へも連絡し、趣旨に沿った出展物があれば参加を依頼する

■ 初動対応訓練

〔実施日時等〕

- ✓ 令和5年11月～12月で調整
- ✓ 災害対策本部室のほか市内数か所



〔実施内容〕

- ✓ 災害対策本部設置訓練 <災害対策本部員>
- ✓ 避難所開設訓練 <初動要員>
- ✓ 医療救護所開設訓練 <健康課と連携>

〔その他〕

- ✓ 初動、参集対応のほか避難所混雑状況等を把握する
- ✓ 防災関係機関（警察・消防・自衛隊）との連携体制を確認する